

おおがさやま

## 大笠山避難小屋の概要

旧大笠山避難小屋は、平成9年に富山県が整備し大笠山山頂へ至る登山道沿いの緊急避難施設として多くの登山者に利用されてきたが、老朽化が著しいことから設置場所を山頂近くへ移し、建て替えを行った。

- |          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| (1) 設置者  | 環境省                              |
| (2) 施工管理 | 富山県                              |
| (3) 請負業者 | 安達建設株式会社                         |
| (4) 建設概要 | 木造平屋建7.92m <sup>2</sup> 収容人員約5名  |
| (5) 主要材料 | スギ、ヒノキ 全体の木材使用量 約6m <sup>3</sup> |
| (6) 建設費  | 約18百万円                           |
| (7) 整備期間 | 平成25年4月22日～平成25年9月13日            |
| (8) 供用期間 | 通年                               |
- ただし、積雪等により使用できない場合があります。





